

宮崎工業高等学校、創立 120 周年を記念し令和8年度より新制服を導入

宮崎工業高等学校は、来る創立 120 周年を記念し令和8年度から制服を全面的に刷新します。

これまで生徒たちに親しまれてきた伝統を大切にしながら、現代のニーズに合わせた機能性とデザイン性を両立させた、新しい時代の制服が誕生します。

宮崎県下最大規模の工業高校として、これまで築き上げてきた歴史。その重みを継承しつつ、未来へ進化し続ける宮崎工業高校の生徒にふさわしい制服を目指しました。新制服は、生徒一人ひとりの個性を引き立てる最新素材と機能を採用しています。

男子は従来の学ランから、スタイリッシュなスーツタイプへと変更。男女ともに「高級感」「重厚さ」「意志の強さ」を感じさせるソフトブラックのスーツタイプを採用しました。ネクタイは本校のスクールカラーであるえんじ色のチェック柄で、リボンも選択可能で自分らしい着こなしを楽しめるようになりました。運動部で活躍する生徒たちが多いことも踏まえて、動きやすさも追求しています。

新制服のデザインには、生徒の意見も積極的に取り入れました。夏のオープンスクールでは、中学生を対象にボタンのデザイン投票を実施。多くの票を集めた、黒地に運気上昇を願うゴールドの文字をあしらったデザインが採用されます。

新制服は、11月22日の創立記念式典にて、生徒によるお披露目を行います。
2026 年度の新入生から着用を開始するこの新制服とともに、宮崎工業高等学校は新たな歴史を歩み始めます。



(お問い合わせ先)

宮崎県立宮崎工業高等学校

担当者:寺澤・長倉・新名

電話:0985-51-7231